

リーダーたちの本棚 VOL. 96

Leaders as Reader

[率いる]
Leading

ニーズに応え得る
価値を創出します

船舶、船舶用エンジン、水中ロボット、コンテナクレーン、石油化学プラントなど、物流や社会インフラを支える事業を幅広く展開している三井造船。ニュートリノの検出施設「スーパーカミオカンデ」の建設も同社の実績の一つだ。近年は事業改革に取り組み、昨年2月には長期ビジョン「MES Group 2025 Vision」を策定した。

「日本の製造業は転換期を迎えています。廉価品は輸入品頼みとなり、優秀な人材は金融や情報通信など第3次産業へと流れています。国内市場が行き着くところまで行き、一方でグローバル化への対応が迫られる中、ビジネスモデルの変革に着手しなければ飛躍は望めません。当社も『次世代型商品の開発・提供』という発想から『社会的課題や市場ニーズに応え、お客様にとって価値あるものを提供する』という発想に変わっていく必要があります。例えば発電装置を納めるだけなく『電力を安く』というニーズに合った仕組みを創出する。製造業という枠組みを超えてあらゆる企業で価値を生む時代が来ています」と語る。

環境・エネルギーなど3領域に注力

長期ビジョンでは、海上物流・輸送（港湾クレーン・船舶・船舶用エンジン）、環境・エネルギー（海洋開発・水中機器・再生可能エネルギー・発電プラントなど）、社会・産業インフラ（インフラ保全・橋りょう・化学プラント・産業機械など）という3領域を注力事業に据えた。

「環境分野では、ガスの時代の到来に備えた取り組みを進めています。天然ガスは石油や石炭に比べて環境負荷が少ないエネルギー資源ですが、輸送の難しさから供給が進んでいません。しかしロジスティクスが安定すれば、優位性の高い資源としてニーズの拡大が期待できます。当社はLNG（液化天然ガス）運搬船の建造に早くから取り組み、高度な技術を蓄積しています。エネルギー分野では、例えば『発電バージ』という自走式の発電プラントを、現地での工事や労働力確保が難しい国々に提供しています。海洋資源探査ロボットやFPSO（浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備）も得意としています。日本の領海と排他的経済水域（EEZ）を合わせた広さは世界6位です。当社はここに眠るメタンハイドレートなど新資源の研究も長く行っており、採掘機械の開発を始め、新資源を安定的に供給して長期的なビジネスにつなげられないかと模索しています。近海の資源探掘が具現化すれば、日本の風景は一変するでしょう」

今後、「2025年度に売上高1兆1,000億円、経常利益率6%」という数値目標に向けて改革を進めていくという。

「私は長く船舶用エンジンのエンジニアをしていました。機械は下手な設計をすれば故障します。つまりここが悪いと明確に教えてくれて、改良すれば課題は解決する。企業経営はそうシンプルにはいきません(笑)。私が考えるリーダーの使命は、『創造性』『部下を鼓舞する』『お客様を満足させる』『約束を守る』という4点。未来への期待につながるビジョンを社内外に示していくたらと思います」

■朝日新聞社メディアビジネス局ウェブサイトでは、
田中孝雄さんが語るリーダー論を紹介しています。
<https://adv.asahi.com/> 朝日新聞 広告 検索 ↗

本連載「リーダーたちの本棚」が書籍化されました
『私をリーダーに導いた250冊』好評発売中

A black and white portrait of a middle-aged man with a receding hairline, wearing thin-framed glasses and a dark suit with a patterned tie. He is smiling broadly, showing his teeth. The background is a plain, light-colored wall.

三井造船
代表取締役社長
CEO

田中孝雄

1950年福島県生まれ。73年東北大工学部卒。同年三井造船に入社。2009年常務取締役 機械・システム事業本部長。11年代表取締役常務・経営企画部門及び人事総務部門担当。13年代表取締役社長。15年4月から現職。

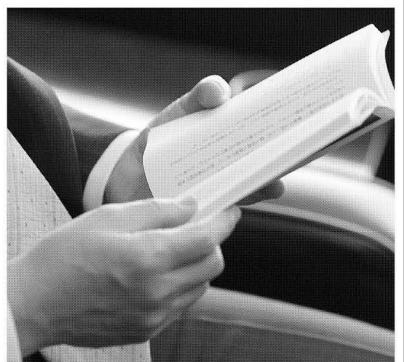
目標を見失った時

R

【読む】
Reading

今年創業百周年を迎える三井造船。率いる田中孝雄さんは、船舶用エンジンの設計者として30年近くを岡山県の玉野事業所で過ごした。当時から好んで読んできたのが歴史に関する本だ。「活字からイメージを膨らませ、その時代の姿を思い描くのが楽しい。とりわけ古代史にロマンを感じます」

何を目指し、今何をすべきかを探る



田中孝雄さんのおすすめ本棚

『悲の器』

(河出文庫) 高橋和巳・著

1962年、第一回文藝賞に輝いたデビュー作。家政婦とのスキャンダルにより破滅していく大学教授の姿を通して、知識人の矛盾を描ききった長編傑作。

『坂の上の雲』全8巻

(文春文庫) 司馬遼太郎・著

松山出身の歌人・正岡子規と軍人の秋山好古・真之兄弟の3人を軸に、近代国家を目指す人々の奮闘と、日露戦争の勝利に至るまでを描いた大河小説。

『岩波講座 世界歴史』全31巻

(岩波書店)

各分野の研究者たちの論文をテーマ別に掲載。学問的水準に立って世界史の全体的な眺望を提供する講座シリーズ。古代から現代に至る全歴史をカバー。

『ローマ人の物語』全43巻

(新潮文庫) 塩野七生・著

古代ローマ全史を描写。カエサルによる共和制の改革、初代皇帝アウグストゥスによるパクス・ロマーナの実現など古代ローマの英雄たちが躍動する大作。

『殷—中国史最古の王朝』

(中公新書) 落合淳思・著

むかうおう
紂王の「酒池肉林」伝説は後世の創作ではあった——。膨大な数にのぼる甲骨文字から、殷王朝の軍事や祭祀、王の系譜、支配体制や統治の手法を解明する。

The book cover features a large, bold title 'かわいがられる人' (People Who Are Loved) in the center. To the right, a vertical column of text reads '好かれる、信頼される、そして人を動かす!' (Loved, trusted, and moved people!). Below the title is a stylized graphic of a person's head and shoulders, with a heart shape on the chest. The author's name, 'Takeya Yamasaki 山崎武也', is printed next to the graphic. A circular badge at the top left says '最新刊!' (Newest Edition!). At the bottom left, there's a smaller image of a person's face and a QR code. The overall design is clean and modern.